

そよかぜだより

2014
2月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



如月(きさらぎ)

二月に入り、朝晩あるいは毎日の寒暖の差が激しく、かぜをひかれた方も少なくないと思います。さらに湿度もかなり下がりがり、インフルエンザも都内を中心に大流行しているようです。しっかりと湿度を保ち、手荒い、うがいといった単純なことから、しっかりとおこない、健康予防をしっかり行いましょう。

また、この季節は起床時や入浴時など急な温度変化により脳内出血、心筋梗塞の発作などが多い季節でもあります。無理のない時間配分や行動さらには、行動計画に留意して頂きたいと思えます。さらに、受験生は最後の追いこみです。体調を整えたうえで思う存分、実力を発揮してください。

今年は、冬季オリンピックイヤーでもあります。寒い中でもホット話題が多くなること願っております。

Ci デンタルフロス

従来のデンタルフロスと違って糸が黒です。そのため、糸を通すとついた汚れが解りやすく、思った以上に使い易い商品です。一度お試ししてはいかがでしょう？受付で取り扱っておりますのでお気軽にお声をかけてください。



歯周病と早産の関連性

歯周病と診断され歯周病の治療を受けた妊婦さんと治療を受けなかった妊婦さんの早産・低体重児出産になってしまった割合についての図表。

炎症初期でも早めの歯科受診をお勧めします。

歯周治療が早産・低体重児出産に及ぼす効果について



参考文献: Gazola DM, Ribeiro A, Mayses MR, et al. Evaluation of the incidence of preterm low birth weight in patients undergoing periodontal therapy. J Periodontol 2007; 78(5): 842-8より

歯周病と診断され歯周病の治療を受けた妊婦さんと治療を受けなかった妊婦さんの早産・低体重児出産になってしまった割合について図表に表しました。

治療を受けた妊婦さんは7.5%であったのに対し、治療を受けなかった妊婦さんは、79%と10倍の差が結果として表れました。

●口の病気が全身に及ぼす影響

妊婦さんやお母さんのお口のケア

今回は、低体重児、早産と歯周病の罹患率について記載しました。低体重児および早産に関してはいつまでもなく、出産時に免疫力や正常な発育が極めて困難とされております。そのため、出生後さまざまな障害や脳の発育なども妨げられることが考えられます。すなわち、母体である程度の自立できる力を得られないまま、出生した状態といわれています。

できるだけ、出生する子供がおなかの中に居やすい環境を作っておけるのも母親あるいは一緒にいる父親の役割と考えられます。その居やすい環境(ストレスをほぐすこと)とする女性のホルモンバランスを整えることが第一です。歯周炎もそのひとつです。特に悪阻の時期はブラッシングができない状態に陥る方も少なくないです。それにより口腔内の衛生状態がわるくなり、歯周病やむし歯が発生する可能性があります。このような場合のブラッシング法も来院されたマスターにはいかながらご説明いたします。

院長のこ

クリーンスタッフ・伊藤くん

はじめまして。
クリーンスタッフの伊藤菜那哉です。
患者様と直接触れ合う機会は少ないですが、院内の清掃や治療器具の片付けを頑張っています。これからもそよかぜ歯科医院での治療を気持ちよく快適に受診していただけるように頑張ります!!!

